

精神科（海南病院）

【研修目標】

一般目標 GIO

安心と信頼の医療を提供し、患者の人権を尊重し社会のニーズに答えられる医師になるために、精神医療に必要な態度・技能・知識を習得するとともに、標準的な精神科症例を的確に診断し、迅速かつ適切に対応できる臨床能力の研鑽を積む。

行動目標 SBOs

- 1) 標準的診断基準（DSM-IV）に則った精神医学的診断法を習得する。
- 2) 標準的な疾患（統合失調症、双極性障害、大うつ病）において、Evidence-based な標準的薬物療法を習得する。
- 3) 患者とより良い関係を築くための支持的精神療法が施行できる。
- 4) 総合病院精神科におけるコンサルテーション・リエゾン精神医学のスキルとして、身体合併症を有する患者の精神科対応ができる。
- 5) 他科との連携能力を身につけ、精神医学的診断・治療・ケアについての適切な意見を述べるができる。
- 6) 精神保健福祉法に基づく入院形態（任意入院、医療保護入院、措置入院）および行動制限（隔離、身体拘束）について、法令を理解し法令を遵守した対応ができる。
- 7) 精神科救急対応として、精神運動性興奮状態や自殺の危険性が高い患者への対応能力を修得する。
- 8) 患者および患者家族のニーズを身体心理・社会的側面から把握し、相手の気持ちを理解しつつ分かりやすく説明できる。

【研修方略（LS）】

研修期間

2年次 10日間

- 1) 10日間を当院精神科にて研修を行う。
- 2) 研修期間中のうち2日間は、七宝病院にて研修を行う。

研修内容

- 1) 入院患者を**担当医**として1～2例担当する。
- 2) 外来初診患者の予診を行い、指導医の初診に陪席する。
- 3) 精神科救急対応について、指導医と共に診察する。
- 4) 精神保健福祉法に基づく、任意入院、医療保護入院、行動制限についての書類作成を見学する。

- 5) 代表的な心理検査について、実際に体験し、臨床心理士指導のもと解釈について学ぶ。
- 6) デイケアにスタッフとして参加し、維持期患者の診察時以外の様子を見ることで、患者の心理・社会的背景について確認し配慮できるようになる。
- 7) 作業療法に参加、見学し、精神科リハビリについて学ぶ。
- 8) 訪問看護に同行し、慢性期精神科患者の自宅生活状況を見学し、適切な指導方法について学ぶ。

週間スケジュール

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|----|------|------|------|------|------|
| 午前 | 外来 | 外来 | 外来 | 外来 | 外来 |
| 午後 | 病棟回診 | 病棟回診 | 病棟回診 | 病棟回診 | 病棟回診 |
| | 心理検査 | 心理検査 | 作業療法 | デイケア | デイケア |

作成必須レポート

- 1) 興奮・せん妄
- 2) 依存症

【研修評価】

| 項目 | 評価者 | 時期 | 評価方法 |
|----------------|------------|-------|------------------|
| 担当入院患者について | 自己、指導医 | 研修終了時 | 自己記録 |
| | | | レポート |
| 予診をとった初診患者について | 自己、指導医 | その都度 | ディスカッション |
| 心理検査の体験習得 | 自己、臨床心理士 | その都度 | 自己記録 ディスカッション |
| デイケアの体験 | 自己、デイケア看護師 | 研修終了時 | 自己記録 |
| 精神科作業療法の体験 | 自己、作業療法士 | 研修終了時 | 自己記録 |
| 訪問看護の見学 | 自己、PSW | 研修終了時 | ディスカッション |

【研修評価】

研修中にフィードバックを繰り返し、形成的評価を行う。作成レポートを合格水準に達するまで指導する。

| SB0s | 領域 | 目的 | 方法 | 測定者 | 時期 |
|------|----|-----|------|-----|---------|
| 1 | 知識 | 形成的 | 観察記録 | 指導医 | 初診外来陪席時 |
| 2 | 知識 | 形成的 | 観察記録 | 指導医 | ローテ中随時 |
| 3 | 技能 | 形成的 | 観察記録 | 指導医 | ローテ中随時 |

| | | | | | |
|---|-------|-----|------|--------------------|--------|
| 4 | 技能 | 形成的 | 観察記録 | 指導医 | 回診時 |
| 5 | 技能 | 形成的 | 観察記録 | 指導医 | 回診時 |
| 6 | 知識 | 形成的 | 観察記録 | 指導医 | ローテ中随時 |
| 7 | 技能 | 形成的 | 観察記録 | 指導医 | ローテ中随時 |
| 8 | 技能、態度 | 形成的 | 観察記録 | 指導医・看護師・ コメディカル | ローテ中随時 |

精神科（稲沢厚生病院）

【研修目標】

一般目標（GIO）

心理社会的・精神医学的問題を持つ患者に対し、精神医学的なアプローチや対処ができる技術を習得し、主要な精神疾患の概略を理解し、基本的な知識を身につける

行動目標（SBOs）

- 1) 患者との対話で、自然な会話の中で患者から情報を得ることができる
- 2) 患者の外見、年齢によらず、一定の礼儀正しい共感的な態度を保つことができる
- 3) 患者や家族の不安を軽減しつつ、受診理由、既往・家族歴、生活史、性格および現病歴などをとることができる
- 4) 患者の表情、態度、行動、言語表出などを観察して記載できる
- 5) 要素的精神機能の障害（意識障害・見当識障害・知能障害など）を把握できる
- 6) 病識、病感の有無を判断できる
- 7) 一般的身体所見および神経学的所見をとることができる
- 8) 頭部 CT・MRI などの適応を理解し、検査所見を記載できる
- 9) 脳波検査の適応を理解し、検査所見を記載できる
- 10) 心理検査について一応の理解を持ち、その効用と限界を理解できる
- 11) 予診、診察、各種検査結果に基づき精神医学的診断をくだすことができる
- 12) 主な向精神薬の適応、禁忌、使用量、副作用などを理解する
- 13) 診断に必要な情報が不足していても、現在症だけで診断し、治療計画を立案する
- 14) 他診療科から紹介される患者の精神状態について診断し、適切に対応することができる。

【研修方略（LS）】

研修期間

2年次2週間

コンサルテーション・リエゾン精神医学に力をいれている病院であり、積極的に研修を行う。

研修内容

- 1) 病棟、救急外来での実務研修（On-the-Job Training: OJT）を行なう
- 2) 指導医・主治医の指導の下、患者の診察や治療計画に参加する
- 3) 各種検査や手術の見学・介助を行ない、手技の理解や結果の解釈を行なう
- 4) 各種（コンサルテーション・リエゾン精神医学を含む）のカンファレンスに参加する

週間スケジュール

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|----|-------------|---------------|-------------|------|-------------|
| 午前 | 外来 | 外来 | 外来 | 外来 | 外来 |
| 午後 | 病棟回診 | 病棟回診 | 病棟回診 | 病棟回診 | 病棟回診 |
| | 精神科 デイケア | リエゾンチー ム活動 | 精神科 デイケア | 訪問看護 | 精神科 デイケア |

作成必須レポート

- 1) 気分障害（稲沢厚生病院にて作成）
- 2) 統合失調症（稲沢厚生病院にて作成）
- 3) 抑うつ（稲沢厚生病院にて作成）

【研修評価（Ev）】

- 1) 自己評価：精神科研修修了時に評価表による評価
- 2) 指導医による評価：各科研修修了時に評価表による評価

研修中にフィードバックを繰り返し、形成的評価を行う。作成レポートを合格水準に達するまで指導する。

| SB0s | 領域 | 目的 | 方法 | 測定者 | 時期 |
|------|-------|-----|------|--------------------|--------|
| 1 | 技能 | 形成的 | 観察記録 | 指導医 | ローテ中随時 |
| 2 | 技能 | 形成的 | 観察記録 | 指導医 | ローテ中随時 |
| 3 | 技能 | 形成的 | 観察記録 | 指導医 | ローテ中随時 |
| 4 | 技能 | 形成的 | 観察記録 | 指導医 | 回診時 |
| 5 | 知識 | 形成的 | 観察記録 | 指導医 | 回診時 |
| 6 | 知識・技能 | 形成的 | 観察記録 | 指導医 | ローテ中随時 |
| 7 | 技能 | 形成的 | 観察記録 | 指導医 | ローテ中随時 |
| 8 | 技能 | 形成的 | 観察記録 | 指導医 | ローテ中随時 |
| 9 | 技能 | 形成的 | 観察記録 | 指導医 | ローテ中随時 |
| 10 | 知識 | 形成的 | 観察記録 | 指導医 | ローテ中随時 |
| 11 | 技能 | 形成的 | 観察記録 | 指導医 | ローテ中随時 |
| 12 | 知識 | 形成的 | 観察記録 | 指導医 | ローテ中随時 |
| 13 | 技能 | 形成的 | 観察記録 | 指導医 | ローテ中随時 |
| 14 | 技能、態度 | 形成的 | 観察記録 | 指導医・看護師・ コメディカル | ローテ中随時 |

精神科（七宝病院）

【研修目標】

一般目標（GIO）

認知症にかかわる臨床研修を外来・病棟で行う。鑑別診断、周辺症状や身体合併症等に対する対応、地域連携などの認知症医療を総合的に学び、基本的な知識を身につける。

行動目標（SBOs）

- 1) 高齢者のこころと身体に関する理解と知識の習得ができる
- 2) 老年期疾病及び認知症の病態の理解と対応ができる
- 3) 認知症に対する評価方法（認知症と区別すべき病態）の理解と知識の習得ができる
- 4) 認知症の診断法の理解と習得ができる
- 5) 認知症のリハビリテーションに関する理解ができる
- 6) 高齢者認知症における薬物療法（薬物動態・副作用）の理解ができる
- 7) 一般的身体所見および神経学的所見をとることができる
- 8) 認知症の施設・在宅医療に対する理解ができる
- 9) 認知症高齢者をとりまく社会環境に関する知識の理解と習得ができる

【研修方略（LS）】

研修期間

2年次2日間

研修内容

- 1) 病棟、救急外来での実務研修（On-the-Job Training:OJT）を行なう
- 2) 指導医・主治医の指導の下、患者の診察や治療計画に参加する
- 3) 各種検査や手術の見学・介助を行ない、手技の理解や結果の解釈を行なう
- 4) 各種のカンファレンスに参加する

週間スケジュール

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|----|-------------|------|-------------|------|-------------|
| 午前 | 外来 | 外来 | 外来 | 外来 | 外来 |
| 午後 | 病棟回診 | 病棟回診 | 病棟回診 | 病棟回診 | 病棟回診 |
| | 精神科 デイケア | | 精神科 デイケア | 訪問看護 | 精神科 デイケア |

作成必須レポート

- 1) 認知症（七宝病院にて作成）
- 2) 依存症

【研修評価（Ev）】

- 1) 自己評価：精神科研修修了時に評価表による評価
- 2) 指導医による評価：各科研修修了時に評価表による評価